

2．内部評価について

(1) 「事務事業」の評価方法

「事務事業」の評価方法としては、事務事業を所管する各課の担当課長等が、新しい事業評価シート（試行版）を用いて、それぞれの取組について評価しました。

新しい事業評価シートでは、事業の効果を測る「指標」を特に重視しています。

各事業別に、実施した事業の活動結果（アウトプット）指標、成果（活動による直接アウトカム）指標を用いて評価することで、客観的に事業効果を分析するとともに、事業の拡充または縮小などの見直しの根拠とすることを目指すものです。

■事業評価シートの概要

事業評価シートの作成は、事務事業を単位として、次の項目を記載しています。

- ・事業の目的

- ・事業工程と運営資源配分

事業工程、予算、決算等を記載しています

人件費は概算になります。繰越予算等の関係で、事業費、予算額が「施策の成果報告書」「予算事項別明細書の内容説明」等の記載と異なることがあります。

- ・活動結果（アウトプット）指標

- ・成果（活動による直接アウトカム）指標

- ・評価結果

妥当性、有効性、効率性などを評価しています。

- ・方向性

事業の評価を総合的に判断し、拡充、現状維持等を評価しています。

- ・今後の取組方針

新たな課題への対応と総評、上位施策への寄与度を評価しています。

その他、事業実施に係る他市比較・ベンチマーク等の指標についても、可能な限り設定しています。

■ 事業評価シート 様式（１枚目）

令和 8 年（2026年）度事業評価シート

令和 年 月 日

評価対象事業	-					☐ 法定受託事務
所管課					評価者	
	会計	款		項		目
総合計画上の位置付け	分野名				施策の方針名	

1 事業の目的

対象			意図	
効果				

2 事業工程と運営資源配分

☐ 単年度事業 ☐ 終期のある事業 （事業終了予定年度： 年度） ☐ 単年度繰返

	令和 7 年度	令和 8 年度	令和 9 年度（未定）
事業工程			
予算額（千円）			
国県支出金			
地方債			
その他			
一般財源	0	0	0
当初人員配置数	0.0	0.0	0.0
人 件 費（千円）	0	0	0
事業実績			
決算額（千円）			
国県支出金			
地方債			
その他			
一般財源	0	0	0
人員配置実績数	0.0	0.0	0.0
人 件 費（千円）	0	0	0

■ 事業評価シート 様式（2枚目）

3 活動結果（アウトプット）指標

No	活動結果（アウトプット）指標		単位	初期値	目標値 目指す方向	R7	R8	R9
						（上段実績、下段経費（千円））		
活1	指標名							
	実績につながる活動							
活2	指標名							
	実績につながる活動							
活3	指標名							
	実績につながる活動							
活4	指標名							
	実績につながる活動							
活5	指標名							
	実績につながる活動							

活動結果指標の実績に影響を与えた外部要因	
本事業実施に伴う活動結果指標の達成状況に対する評価	

4 成果（活動による直接アウトカム）指標

No	成果（アウトカム）指標の内容	単位	初期値	目標値 目指す方向	R7	R8	R9	関連する活動結果指標No （最大3つ）
					実績			
成1								
成2								
成3								

成果指標の実績に影響を与えた外部要因	
本事業実施に伴う成果指標の達成状況に対する評価	
活動結果指標と成果指標結果の比較分析（寄与度）	

■ 事業評価シート 様式（３枚目）

５ 評価結果

評価	妥当性	事業に対するニーズ	☐ 増えている ☐ 変わらない ☐ 減少している			
		事業実施の主体となるべき者	☐ 市 ☐ 国・県 ☐ 民間事業者 ☐ なし			
	有効性	事業の成果	☐ 十分に出ている ☐ 概ね出ている ☐ 出ていない			
	効率性	事業費削減余地	☐ ある ☐ なし			
		関連・類似事業との統合	☐ できる ☐ できない			
公平性	受益者負担	☐ 導入済 ☐ 導入予定 ☐ 導入できない				
方向性	評価実施年度の方向性					
	事業内容の方向性	評価実施翌年度以降の方向性				
		☐ 事業内容は現状通り ☐ 事業内容は現状通りとする ☐ 事業内容は見直し済 ☐ 事業内容は見直す → ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ その他 ☐ 事業を休止又は廃止済 ☐ 事業は休止又は廃止する ☐ 他事業と統合済 ☐ 他事業と統合し、本事業は廃止する → 事業へ統合				
		☐ 予算規模は現状維持 ☐ 予算規模は現状維持とする ☐ 予算規模は拡大済 ☐ 予算規模は拡大する ☐ 予算規模を縮小済 ☐ 予算規模は縮小する				
今後の取組方針（見直し方針）		課題への対応		結果		具体的な内容
	前年度の新たな課題への対応結果					
	活動結果指標や成果指標の達成状況に影響を与える新たな課題					
	新たな課題に対応するための新規事業の必要性					
	総評					上位施策への寄与度

○ 他市比較・ベンチマーク（県内外自治体や民間団体との比較値）

比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									

比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									

比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									

当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方									
----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

(2) 「施策の方針等」の評価方法

「施策の方針等」の評価方法としては、全ての施策の方針等を対象に、施策の方針等に係る事務事業を所管する各部の部長等が、それぞれの取組について「施策評価シート」を用いて、成果指標の達成状況等を踏まえた施策の達成状況の分析を踏まえた評価を行いました。そして、事務事業を所管する各課の担当課長等の評価や施策の方針等への進捗への貢献度を踏まえて、事務事業の最終評価も行いました。

■ 施策評価シートの概要

評価シートの作成は、施策の方針等を単位として、次の項目を記載しています。

事業を実施した結果、どのような成果を生み、次の事業実施に活かしていく PDCA マネジメントサイクルをより意識した評価とするため、令和 5 年(2023 年)度に整理・追加しました。

- | | |
|---|--|
| P | ・「目標とするまちの姿」「主な取組」
評価対象となる施策の方針が第 4 期基本計画の計画期間内において目指す「目標とするまちの姿」「主な取組」を記載しています。 |
| | ・前年度(評価対象年度)の当該施策の目標
評価対象となる施策の方針における前年度(評価対象年度)に予定していた目標を記載しています。 |
| D | ・投入コスト
施策の方針にひもづく全ての事務事業の事業費と人件費を合計して記載し、施策の方針の実施に係る総事業費として記載しています。 |
| | ・事務事業の評価結果(事業費、人件費、事業評価結果)
施策の方針にひもづく事務事業の事業評価シートの結果を転記しています。その上で、施策の方針における貢献度及び最終評価結果を各部の部長等が実施しています。 |
| | ・評価対象年度の主な実施内容
施策の方針等にひもづく事務事業が、評価対象年度内に実施した事業の内容を記載しています。 |
| | ・前年度外部評価における提言・質問に対する回答
令和 5 年(2023 年)度行政評価において鎌倉市民評価委員会から提言又は質問があった事項に対する回答を記載しています(令和 5 年(2023 年)度行政評価においてスポット評価の対象となった施策についてのみ記載)。 |
| | ・第 4 期基本計画策定時に設定した成果指標
第 4 期基本計画の策定にあわせて設定した成果指標の目標値、実績値と達成率を記載しています。 |

C	・ 施策の方針の成果指標の達成状況等を踏まえた施策の達成状況の分析 施策の目標や成果指標の達成状況から、事業の実施状況を分析しています。
	・ 主な実施内容と施策の達成状況の分析を踏まえた評価 評価対象年度に実施した事業内容が「目標とするまちの姿」の実現にどのように繋がるものであったのかを評価しています。
A	・ 今後の方向性 施策の達成状況の分析や評価を踏まえた今後の取組方針を設定しています。
P	・ 今年度(評価年度)の目標 令和7年度(2025年度)は第4期基本計画の最終年度であり、令和8年度から施策体系が変更となることから、例年設定していた「今年度(評価年度)の目標」は、施策評価シートには記載していません。

(3) 「貢献度に関する分析」

事務事業の評価結果で判断した貢献度について、当該貢献度とした理由を分析しています。

貢献度	
● S	当該事業のみで施策の方針を達成できる事業である
● A	施策の方針の達成に十分貢献している事業である
● B	施策の方針の達成に貢献している事業である
● C	施策の方針の達成への貢献が十分でない事業である
● D	施策の方針の達成への貢献が不十分な事業である

■ 施策評価シート（１枚目）

令和８年（２０２６年）度施策評価シート

令和 年 月 日

評価者	
-----	--

○ 施策の概要

総合計画上 の位置付け	分野		施策の方針	
目標とする まちの姿				
主な取組				

１．前年度（評価対象年度）の当該施策の目標

--

２．投入コスト

	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度
事業費						0
人件費						0
総事業費	0	0	0	0	0	0

３．施策の方針にひもづく事務事業とその評価結果

重点 事業	整理 番号	事業名	法定 受託 事務	事業費 (千円)	人件費 (千円)	総事業費 (千円)	事業 評価	貢 献 度	最終 評価
						0			
						0			
						0			
						0			
						0			
						0			
						0			
						0			
						0			
						0			

■ 施策評価シート（２枚目）

4. 評価対象年度の主な実施内容

実施できなかった事業とその理由

5. 成果指標

成果指標		出典								
初期値	年次	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	単位	備考	
	目標値									
	実績値									
	達成率							%		

成果指標		出典								
初期値	年次	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	単位	備考	
	目標値									
	実績値									
	達成率							%		

成果指標		出典								
初期値	年次	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	単位	備考	
	目標値									
	実績値									
	達成率							%		

成果指標		出典								
初期値	年次	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	単位	備考	
	目標値									
	実績値									
	達成率							%		

■ 施策評価シート（３枚目）

6. 「施策の方針の成果指標」の達成状況等を踏まえた施策の達成状況の分析

--

7. 主な実施内容と施策の達成状況の分析を踏まえた評価

主な実施内容と目標とするまちの姿の関係（達成状況とその理由）

「施策の方針にひもづく事務事業とその評価結果」における貢献度の分析

--

8. 今後の方向性

鎌倉ミライ共創プラン2030 該当施策	